



高小だより

津市立高茶屋小学校
令和6年 10月号
(文責：校長)

～高茶屋小大好き 前向きに取り組む子どもの育成～

全国学力・学習状況調査の結果について (質問紙編)

全国学力学習状況調査では、教科に関する調査だけではなく、学習意欲、学習方法、生活面等に関する質問紙調査が行われました。「している」、「どちらかと言えばしている」の肯定的に回答した割合です。

《 基本的な生活・学習習慣等 》

質問項目	高小 R5	高小 R6	全国 R6
朝食を毎日食べていますか。	90.8	89.7	93.7
毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか。	79.6	78.4	82.9
毎日、同じくらいの時刻に起きていますか。	89.8	87.5	91.6
学校の授業以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、PC・タブレットなどのICT機器を、勉強のために使っていますか。(30分以上の割合)	昨年なし	28.4	44.2
月曜日から金曜日、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯型ゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームを含む)をしますか。(3時間以上の割合)	昨年なし	45.5	30.3
普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンでSNSや動画視聴などをしますか(学習やゲームの時間を除く)。(2時間以上の割合)	昨年なし	41.0	33.8

昨年度よりも各項目で基本的な生活習慣・学習習慣の数値が少し下がっています。引き続き、早寝早起き朝ごはんの基本的な生活習慣を児童が身につけられるようにお願いします。今回は家庭でのICT機器の使い方についての項目が追加されました。家庭学習でのICT機器の活用が少なく、その一方、ゲームやSNS・動画視聴の時間が全国平均に比べて大きく上回っており、家庭でのICT機器利用の仕方に課題があることが分かりました。ゲームやSNS・動画の使用時間が長くなると、寝る時間が遅くなり、睡眠時間が短くなり、学習時間が短くなったり、運動不足になったりする原因にもなります。南郊中学校区では、宿題を含めた家庭学習の時間を、学年×10分+10分するよう指導しています。



1年生：20分 2年生：30分 3年生：40分
 4年生：50分 5年生：60分 6年生 70分

お子さんはどうでしょう。ゲームやSNS・動画の使用時間を話し合い、学習時間を確保し生活習慣を整えていくようご協力願います。

《自己有用感・目標・満足感等》

	R5	R6	全国
自分には良いところがあると思いますか。	76.5	85.2	84.1
将来の夢や目標を持っていますか。	82.6	80.7	82.4
人の役に立つ人間になりたいと思いますか。	94.9	97.8	95.9
学校に行くのは楽しいと思いますか。	86.8	81.8	84.8
友達関係に満足していますか。	92.9	94.3	89.1
普段、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか。	92.8	93.2	91.7

日常生活に満足している児童の割合が多くみられることはとても嬉しいことです。これからも、それぞれの児童の良さを認め、児童自身が自分の適性に気づきながら将来の自分の夢や目標に向かって毎日いきいきと頑張っていけるよう、学校全体で支援していききたいと思ひます。



《主体的・対話的で深い学びの学習》

	R5	R6	全国
自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立て等を工夫して発表していましたか。	51.0	52.2	67.6
これまでにうけた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか。	69.4	75.0	81.9
学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか。	87.8	80.7	86.3

「自分の考えを、工夫して発表する」「課題を解決するために、自分で考え、自分から取り組む」項目が全国平均を下回っており、今後の課題です。自分の考えをまとめる機会、まとめ方を考え発表する機会を増やしていく必要があります。課題解決のための自分で取り組む主体性については、家庭の自主学習を続けるとともに、授業では自分の学習を振り返ってまとめる機会を作っていきます。話し合いの活動の項目に関しては、一方的な話を聞く授業でなく、児童同士が関わり合い話し合う対話的な活動を増やしていくようこれからも引き続き授業改善に取り組んでいきます。